

会報 第29号

発行日 2023年10月1日



一般社団法人



関東沖縄経営者協会

Kanto Okinawa Management Association

〒101-0046 東京都千代田区神田多町2-9-6 田中ビル別館6階

TEL 03-3525-8944 FAX 03-3525-8948

URL <http://www.kanoki.jp/>

Facebook <https://www.facebook.com/kanoki.jp>



渡名喜島

第57回定時総会を振り返って

関東沖縄経営者協会 会長 新垣 進



関東沖縄経営者協会第57回の定時総会が無事終了致しました。コロナ禍が続く中ではありますが最善の対策を心がけ100名以上の参加者が集い盛会となりました。心より御礼申し上げます。

定時総会では、前期の活動報告と今年の事業活動方針について満場一致で採択いただきました。第2部では沖縄ツーリスト株式会社代表取締役会長東良和様による「コロナ地獄からのV字回復実行中！観光が脆弱だとは言わせない！」とのタイトルで講演をしていただき、会員はじめ来場者の方々のやる気スイッチに火をつけると同時に深い感動を与えてくださいました。懇親会ではご来賓の方々よりお祝いの挨拶を賜り、嬉しいお言葉を頂戴いたしました。昨年に引き続きオリオンビールさんや焼肉金城さんからとてもたくさんのビールやお肉を頂戴し、



またその他景品につきましても会員等皆様から協賛いただきました。懇親会を盛り上げてくださった赤嶺姉妹、東風平高根チームのみなさん、スタッフ、会員、参加下さった皆さんのおかげでも楽しいひと時を送る事ができました。ご協力いただきました皆さんへ重ね重ね心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



乾杯



たまたまパアルック / 山根会員、山城副会長



沖縄グラフ 社長 近藤好沖氏



沖縄県東京事務所 所長 平田正志氏



仲松 健雄名誉会長



島袋副会長



株式会社ぬちまーす 代表取締役 高安正勝氏



土佐幡多の会 会長 中野正三氏



赤嶺姉妹



新垣 進 会長



カチャーシー

「コロナ地獄の底からV字回復実行中！観

談でした。社の東良和会長に講演頂きました。コロナ蔓延で多くの企業が経営苦悶する中いかに経営を死守し、回復したかの東会長の経験



7月26日、神保町の日本教育会館（喜山倶楽部）で関東沖縄経営者協会の第57回定時総会が開催されました。総会后、沖縄ツーリス

「関東沖縄経営者協会」総会での 沖縄ツーリスト東会長による講演

講師 沖縄ツーリスト株式会社
代表取締役会長 東良和様

顧問 重田 辰弥



光が脆弱だとは言わせない！」との題目通り、経営者としての不況への奮戦談はこの日の100人を超える出席者に多くの感動と教訓を与えました。ご多忙な中、わざわざ沖縄からの上京講演の東会長様、心から御礼申し上げます。

私が関東沖縄経営者協会会長を務めた折、新橋に沖縄ツーリス社の東京支社がありました。協会の定時理事会でしばしば利用させて頂く等々種々お世話になりました。今回の講演に先立ち私は新垣会長の指示により恐縮ながら「早稲田大学からJALに就職、コーネル大学（経営大学院）に留学」した華麗な東会長の経歴を紹介、挨拶させて頂きました。



講師の東良和様



総会・懇親会・講演会の参加者

伝説の始まりは、後悔から。

会員 東風平 高根



『自分を疑えよ。出来てると思うな。何百回、何千回、台本を読め。本番始まって、千秋楽まで自分を疑え。

でなきや成長しねーんだよ』これは、演出家 蜷川幸雄さんの言葉だ。無謀にも、今年に入り音楽劇団R329を立ち上げ、10月の旗揚げ公演に向けて、今まさに稽古真っ最中だ。劇団員6名中3名が芝居経験ゼロ。ちよこつとかじった程度の僕は、初めて脚本を書き座長として意気揚々と初稽古に臨んだ。今回演出をしてくれるのは、舞台経験30年の石井咲。彼女の曾祖父は日本にモダンダンスを伝えた石井漠と言うのだから筋がね入りの舞台師だ。



音楽劇団 R329 プロデュース公演

THE WOOZEES

ザ★ウージーズ～君に捧ぐメロディ～

石井 咲 | 玉城まきゆき | 片山エリー | シーサー玉城 | 田所ヨシユキ | 東風平高根

10/6(金) ▶ 10/9(月)

会場 Yokohama mint hall
横浜市西区南幸2-1-22 相鉄Mビル3F

音楽劇団R329プロデュース公演
ザ★ウージーズ～君に捧ぐメロディ～

■出演: 玉城まきゆき、田所ヨシユキ、片山エリー、シーサー玉城、東風平高根、石井咲
■脚本: 東風平高根 演出: 石井咲 製作: 中西隆夫(日音) 制作協力: 大西直樹(ネクストロード)
■チケット販売: ¥3,800(税込)/全席自由(drink代別) ■当日券: ¥4,300(税込)/全席自由(drink代別)
■チケット販売: e+ (イープラス) ※受付開始: 9月5日(土) 10:00より
■問合せ: ネクストロード 03-5114-7444 (9時~18時)

協力: Yokohama mint hall、日音、東京外信人会、横浜沖経産振興協会、真帆屋、沖経料理と酒蔵の会、藍花亭の星
主催・企画・制作: 音楽劇団 R329 株式会社東風平高根事務所、RBC's Records

なめてた。完全になめてた。できない。何一つできないのだ。セリフを言うことの難しさ。自分で書いた脚本なのだから、自分が演じたならうまくできるだろうと考えるだろうが、それが全くできないのだ。稽古を始めて1週間程すぎて、後悔し始めた。平均年齢51歳の僕らの挑戦は無謀

だった。まだ間に合う、やめた方がいい。僕らは、全く未知の世界に飛び込んだのだ。昨年放送されたNHKの朝ドラ「ちむどん」をご覧になっただろうか？沖繩本土復帰50年を記念して制作されたものだ。この劇団を作るきっかけになったのがこの朝ドラ「ちむどん」なのだ。見る側でなく、演じる側になりたい。沖繩を題材としていているのだから、うちなんちゅとしてうちなんちゅを演じたい。僕は芝居のプロではないが、うちなんちゅのプロだ。よし、劇団を作ろう！

行動が早くて褒められることもあるが、脳みそを通さない浅はかな決断は、時に痛い目に遭う。今、まさに痛い目に遭いながら、恐怖の初公演にむけて、真つ青な顔して稽古に励んでいる。こんな素人たっぷりの芝居でも、皆様に見てもらいたいと願うのだ。苦しんで産んだ我が子を愛おしく思うのだ。笑われる覚悟も出てくる。揶揄される覚悟も出てくる。よせばいいのに！わかっている。多分わかっている。どんなスペシャリストにも初めてがあるように、僕らの遅すぎる初めても、きつといつか良かったと言える日が来るよね。

音楽劇団R329初プロデュース公演は、横浜ミントホールで、10月6日から9日まで。お問い合わせ・お求めは、東風平高根まで。この始まりがいつか伝説となる日を信じて！

快挙!!ちゅらゆくな株式会社 (日本食糧新聞社主催)

地域食品産業貢献賞受賞

沖繩グラフィック 山川 夏子



日本の食品・流通産業の
繁栄・発展・進歩・進化を
目指し、優れた「第27回業
務用加工食品ヒット賞/外
食産業貢献賞」(主催:日本

食糧新聞社、後援:農林水産省)の授賞式が9

月14日、新橋第一ホテルで開催され、毎年同
日に表彰される日食優秀食品機械・資材・素
材賞(第26回)、「地域食品産業貢献賞(第11
回)」に当会会員社「ちゅらゆくな株式会社(近
藤ゆうな社長)」が選出された。選考は伊是名
島で採れた生もずくなど、沖縄各種食材の普
及に尽力したことが受賞理由となった。同賞
では沖縄初の快挙。

同賞は地域食品産業貢献、ヒット商品地域
貢献、地域食品流通貢献、地域食品ロングセ
ラー貢献などで、地域経済の活性化や社会発
展等に大きく貢献する業績や、功績の先駆的
事例となる優良企業を、日本食糧新聞社の全
国8支社局と本社が推薦した企業から同社の
地域食品産業貢献賞選考委員会が選定するも
の。授賞式で近藤ゆうな社長は、受賞者を代

表して謝辞でスピーチを行い、伊是名島のも
づくに対する思いや事業化の思い出、様々な
商品開発を行い市場開拓をおこなう同社の歩
みを紹介しながら、今後も賞を励みに精進し
ていくことを誓った。

主催者の(株)日本食糧新聞社の今野正義代表
取締役会長はちゅらゆくな社が選定された理
由に「モズクが沖縄で温かい味噌汁の具に使
われていることをちゅらゆくな社の伊是名島
もづくの紹介で初めて知って、美味しさにび
っくりした。観光客が知らない食べ方を紹介
して、もづくに興味がわいた。伊是名島はど
こにあるかと東京の小学生に聞いても誰も知
らない。沖縄本島からさらに遠い、伊是名島の
モズクを東京で知ってもらうのは大変なこと。
『食』は人を良くすると書いて食。沖縄の小さ
な島から出てきた社長はどんな人かと思つたら
食べるのが大好きな女性で、元気に頑張る姿や
彼女の声を聴いていると、応援したい!という
気持ちにさせられた。ちゅらゆくな社の奮闘
する心打たれた。実は今回の受賞社の中でも



授賞式のパーティ会場の伊是名島のもずくブースの前で
近藤ゆうな社長、主催者の今野正義日本食糧新聞代表取締役会長CEO、
新井ゆたか消費者庁長官も沖縄女性の挑戦を応援!



受賞スピーチを行う
近藤ゆうなちゅらゆくな社長。

つとも小さな会社。今後の期待を込めて選出
した。沖縄を応援しています!」と満面の笑顔
でちゅらゆくなにエールを送った。

東京歴史探訪② 有楽町 PART 2

中村 由樹

前号掲載後、反響がすごかったので
再度お願いしました!!



色々な顔を持つ有楽町の街ですが、朝日新聞社をはじめ、報知、毎日、読売、サンケイなど、戦前戦後にかけて新聞社が多数あった

街でした。明治の頃から記事の原稿は、取材先から有楽町の社屋に向けて、伝書鳩が運んでいたそうです。1938年の東京朝日新聞は紙面で「伝書鳩総数450羽、1日平均使用53羽、1日飛行距離合計2414キロ」と報じています。有楽町には10000羽はいたといわれるほどの、鳩の街でもあったんですね。そして、いまでも有楽町は劇場や映画館がたくさんありますが、かつては日本のブロードウェイと呼ばれるほど、いま以上にエンターテイメントの街でした。

「帝国劇場」「有楽座」「東京宝塚劇場」「日比谷映画劇場」「千代田劇場」「みゆき座」「スカラ座」・・・そして有楽町マリオンがあるところには「日本劇場」通称日劇がありました。

銀幕スターだけではなく、TVで活躍したお馴染みの昭和スターたちも、この有楽町の劇場から有名になっていきます。

名曲「有楽町で逢いましょう」は、TV番組、映画も同じタイトルで放映され、フランク永井さんが歌った有名な曲です。この歌の生みの親とも言える有楽町を象徴していた大手百貨店が閉店する日、ひとつの時代が終わるようにこの曲が流れたそうです。有楽町マリオンとともに、その歌碑が残されていますので、ぜひ探してみてください。



「有楽町で逢いましょう」歌碑

さて、いよいよ「東京交通会館」です。

「東京交通会館」という名前は、東京都交通局があったことに由来します。

そこには、戦前から東京都交通局の車庫と本庁舎がありました。

昭和30年代に入り東京都は東京オリンピックに備えてこの有楽町一帯を再開発する計画



を立てます。外堀は埋められ、数寄屋橋御門は撤去され、高速道路の建設、ショッピングモールの開業など、有楽町境界は目まぐるしく変化します。

駅前にあった戦後の闇市から発展した「すし屋横丁」も撤去されます。昭和40年、オリンピックが終わった次の年、1965年に「東京交通会館」は誕生しました。

東京都旅券課は、都内で唯一の「パスポートセンター」を開設し、最上階には回転レストランがあり、「すし屋横丁」にあった15店舗ほどが、テナントとして交通会館内に移転しました。回転レストランは2021年のリニューアルに伴い回転は止まりましたが、地下にある飲食店には、開業当時からある店舗もまだ数件ですが残っています。

昭和28年に公開された小津安二郎監督の映画「東京物語」のパンフレットに使われた画像や「月光仮面」の歌が生まれた店など、有楽町界限の記者達、

都庁職員、当時のサラリーマンの溜まり場だった「すし屋横丁」に想いを馳せながら、わしたショップのある交通会館で、昭和の雰囲気を楽しんでみてはいかがでしょうか。



理事会報告

【重要】 新型感染症ウイルス対策の
指針と対応の基本方針を継続

第57期 第1回理事会 KOMA事務局

7月12日(水)17時〜※オンライン会議(ZOOM) 併用

(開催予定)

第29回ゴルフコンペ

7月30日(日)

人数…20名

※レイク相模(無事開催済)

川平朝清殿カジマヤーを祝う会

9月18日(月)

参加人数…経営協から50名ほど参加

発起人…当協会の新垣進会長 比嘉孝理事

は発起人として出席

※ホテルニューオータニ(無事開催済)

第57期 第2回理事会 KOMA事務局

8月23日(水)17時〜※オンライン会議(ZOOM) 併用

(開催予定)

第16回経営セミナー 経営サポート委員会

題目…インボイス制度

講師…金城敦理事

2023年10月16日(月)

定員…39名

※エッサム神田ホール2号館

(終了報告)

ラジオ かわさきFM「琉球リミテッド」

会員(正会員)インタビュ

出演 7月…FC琉球 熊田将昭会員

第57期 第3回理事会 KOMA事務局

9月13日(水)17時〜※オンライン会議(ZOOM) 併用

(開催予定)

ビジネスナイトミーティング

日時…10月18日(水)

場所…ビストロ グラッソ(湯島)

人数…定員25名(別途告知)

ビジネスナイトミーティング

日時…11月15日(水)

場所…石川元信会員の経営するスナック

人数…定員25名(別途告知)

(終了報告)

ラジオ かわさきFM「琉球リミテッド」

会員(正会員)インタビュ

出演 8月度…沖縄タイムス 吉田央支社長

(今後の予定)

第4回理事会

日時…10月11日(水) 場所…経営協事務所

第5回理事会

日時…11月8日(水) 場所…経営協事務所

第6回理事会

日時…12月11日(月) 場所…経営協事務所

Happy Halloween!

日本で働きたい外国人を応援し、日本の人材不足の解消に貢献します

WEB: <https://abl-foreigner.com/>

MAIL: info@abl-foreigner.com

株式会社オールビジネスリンク 外国人のミカタ事業部

代表取締役

新垣 進

しんがき

すすむ



〒101-0047 東京都千代田区内神田3-24-3

VORT内神田5F

Tel. 03-3251-6315 Fax. 03-3251-6305

<http://mori35.com/>

株式会社MORI

代表 熊谷文尚

「海人ぬ宝」は水道水を入れるだけで、天然サンゴのミネラルを含んだアルカリイオン水が作れる優れもの。

カンタンで経済的な「海人ぬ宝」はミネラル成分をたっぷり含んだ身体にやさしいまろやかな水です



「海人ぬ宝」

☎ 044-223-6782

〒 212-0056 神奈川県川崎市幸区矢上12-30-1F

頑張るウチナーンチュを応援します

沖繩タイムス東京支社 支社長 吉田 央

関東沖繩経営者協会の皆さま、いつもお世話になっていきます！7月から沖繩タイムス東京支社の支社長として東京に赴任しております、吉田央（よしだ・なか）と申します。

ナイチャー風の名字ですが、父は今帰仁、母は那覇出身のウチナーンチュです。「吉田」は父方の姓ですが、実は戦前まで沖繩によくある「金城」だったそうです。

戦前・戦中に沖繩では「皇民化教育」というものがありました。「方言ではなく共通語を使い」というヤマトからの強制があり、ウチナーグチを使った子が罰を受けた「方言札」が有名ですね。父方はその頃に姓をヤマト風に変えたようです。

弊社にはもう一人「吉田」という男性記者がいるのですが、彼も昔は「金城」だったそうです。父方は那覇市泊のようなので私とつながりはないのですが、こんな偶然があるのかと驚きました。

私の父（79）は現役時代、NHKに勤務していたので、私は幼稚園〜小1まで横浜市港北区で、小2〜中2までは杉並区高円寺で育ちました。だから東京にも沖繩にも愛着があります。皆さまと同じく「本土在住のウチナーンチュがみる沖繩」の目線と「沖繩から見る本土」の両方の視点を持ち、仕事をしてきたいと思っています。



関東で頑張っているウチナーンチュを紹介するのも大切な役割です。最近ではこのコーナーに前回、登場していたFC琉球の熊田将昭さんを取り上げました。自薦、他薦の売り込みは、どしどし受け付けています。タイムスは関東にいてもウェブ版で快適に読めますので、購読の申し込みも随時、受け付けております。何かありましたら吉田（写真右から2人目）の携帯を鳴らしてください。どうぞ、よろしくお願います。

広告募集中

- 【小】85×85mm：10,000円
- 【中】85×180mm：20,000円
- 【大】180×180mm：40,000円
- 1P-A（裏表紙の裏面）：60,000円
- 1P-B（裏表紙）：60,000円

一般社団法人関東沖繩経営者協会会報

発行日 2023年10月1日発行 通巻第29号
発行 一般社団法人関東沖繩経営者協会
発行人 新垣 進

広報委員会 委員長：根間 柁至 副委員長：山城 真志
委員：新垣進、近藤ゆうな、新垣卓也、金城敦、島袋健一、三宅千晶、池村昌彦

住所 〒101-0046 東京都千代田区神田多町2-9-6 田中ビル別館6階 TEL:03-3525-8944 FAX:03-3525-8948
E-mail info@kanoki.jp URL www://kanoki.jp Facebook https://www.facebook.com/kanoki.jp

デザイン・印刷 (株)ドルフィンズ
編集 広報委員長 根間 柁至

新規会員を募集しております。ご希望の方、ご連絡をお待ちしております！

